



日日進歩

会報文中の〔番号〕は、会員番号を示します。

新界住民の泣き笑い～東鉄と西鉄がつながる

小柳 淳 [001]

九龍と新界を結ぶ2本の鉄道、東鉄線（尖沙咀～羅湖）と西鉄線（屯門～南昌）が、今年の8月16日につながりました。西九龍の南昌まで来ていた西鉄線が尖東まで延伸されて、接続されました。でも、屯門から羅湖までU字型の直通運転はなく九龍で乗換え。しかも乗換駅は尖東かと思いきや、紅〔石勘〕。

東鉄線の沙田や大埔墟に住んでいる人は、200年に紅〔石勘〕から尖東まで延伸されて尖沙咀まで直通できたのにたった5年で紅〔石勘〕に戻ってしまいました。逆に西鉄線沿線住民は羨望で長い連絡通路を歩いて〔草かんむりに全〕湾線に乗換えて尖沙咀へ行っていたのが、乗換えなしの直通でしかも大幅時間短縮。東西で明暗を分けた感じです。紅〔石勘〕では東鉄線と西鉄線が同じホームで乗換えられるようですが、双方で

運転間隔と列車の長さが違うのに多少の注意が必要というところでしょうか。それから一等車は紅〔石勘〕以北しか走らなくなります。

乗換駅が紅〔石勘〕にされたのは、駅スペースに余裕があることや、大陸への直通列車の始発駅であることも考慮されたのかもしれない。それに、沙田方面から九龍・香港島に至る新線計画が紅〔石勘〕を経由するので、紅〔石勘〕を鉄道の大ターミナルにする構想も影響しているようです。8月6日付けのMTRニュースリリースでは、紅〔石勘〕駅を海外大都市の中央駅のようにする旨の記載があります。そこではロンドンの皇十字車站（キングスクロス駅、すごい意識！）や東京の新宿駅が例としてあげられていました。

ところで、南昌と尖東を結んでいたMTR接続バスのK16路線はこの開通にあわせて無料扱いがなくなり、路線そのものも9月中旬に廃止されます。

会員の 夏休み 「香港に行った人」と「香港を学んだ人」に書いていただきました。

おいしい麵包が 食べた～い！



斎藤登志恵 [018]

またまた暑い香港へ出掛けてきました。今回は台風とともに上陸し(?)台風一過のギラギラした街を歩いてきました。さて今回のテーマは...?

3月末日異動になり、多忙中自分の気持ちに区切りを付けるため週末一泊二日香港旅行を敢行しました。飛行機、ホテル料金から一時間いくらかという数字が頭をよぎらないでもありませんでしたが(貧乏人です... (^_^)) 夏休みまでの長い日々を考えるとどうしても一度区切りを付けておきたかったです。

その短い時間に香港の食を何回楽しめるかしら?なんて卑しいことを考えていたとき、ふと鼻先に薫ってきたのが甘いパンの香りでした。これまでもきつと薫っていたのでしょ。でも、私の目には驚鳥だ!豚だ!チキンだ!とインパクトのある映像でせまってくるものにおいしにしか反応してきませんでした。朝セットの定番メニューにトーストなどは出ているので、茶餐店で何回かは食べましたが、ミミがないので物足りないという感想しかなく、ホテル以外のケーキはまずいという思い込みがありました。

これまで何回も通って楽しんできた香港のおいしいもの。でも、まだ未開拓の分野があった!と目からウロコでした(大袈裟です。満漢全席だけでなくアワビの姿煮やハクビシンなどの野味もまだですが...)。というわけで満を持して迎えた夏休み香港! ずばりテーマは麵包!!!

予めリサーチしておいたお店や歩いて見つけたお店などでいろいろ買っては試してみました。避けたのはホテルのパン。中華系のパンにこだわってしまいました。朝飲茶をひかえてデザートは街中のパン。朝セットを食べてまたパン。おやつもパン。夜食もパン。蒸し暑い香港でのパン三昧。3日目にはさすがに甘いものはほしくなくなりました。で、どうだったか。もともとメロンパンや甘食なども好きな私にとってはとてもおいしくいただきました(^_^)まして、焼きたて熱々のパンをお行儀悪くその場で頬張るので大抵のパンはおいしかったです。アニメのキャラクターにもなっている香港式メロンパンのバターはさみ、こてこての不健康パンな感じがしましたがこれもおいしかったです。

まだまだパンを語るには食べた量が少ないですが、渡香の度にいろいろ試してみたいと思います。そして「私的ここが一番」を見つけられるといいな

香港まるごと体験講座に参加しました。 小柳 典子 [004]

昭和女子大のオープンカレッジで、日本香港観光交流年を記念して「香港まるごと体験講座」が企画されました。香港の街歩き、中国茶、広東料理、風水をテーマにした連続講座ですが、その第1回目の講師を香港PTAの会長が担当したので聴講してきました。

7月18日の初回は「香港街歩きの楽しみ」と題し、路線バスで巡る多彩な街や自然を紹介。受講者は40名弱。20～30代の女性を中心。香港PTAメンバーの山本恵美さんもおいででした。他には、きっと路線バスなんか乗らんだろうなーという感じの50代以上のマダム数人。こちらはたぶんお茶、料理の方のテーマが主目的。男性はちらほら程度。



講師

講座では、香港路線バスの乗り方の技術的なこと、バス停の見方、中英の地名表示について、路線バスで行く香港の様々なエリアなどについてスライド写真も交えて解説。会長の説明する内容が面白かったかどうかは個々の受講者の胸の内ですが、少なくとも、次から次へ留まることを知らず語られる香港うんちくに、『きっとこの人は、本当に香港とバスが好きなんだろうなー』と受講者が感じたであろうことは間違いありません。もちろん、受講生は香港に興味がある人たち。中には何度も香港通いをしている人もいて、会長の著書を持参してサインを頼む殊勝な方も。おかしかったのは、質問コーナー。まず、質問が「香港の中で面白いお墓の風景にはどんなところがありますか?」。お墓ですよ、お墓。そしたら、講師さまは、「植民地支配の歴史を感じさせる各宗教が集まったハッピーバレーの墓地、現代のお墓なら空港から中心部に向かう途中左手に見える墓地、古来の土葬であれば新界のどこそこ」とすらすら回答。聞く方も聞く方だが答える方も答える方だと呆れました。

当日は香港政府観光局から香港への旅心をくすぐる各種パンフレットの土産もいただいて、満ちて帰路につきました。

香港旅情 (奇跡編 バンザイ~好きでよかった~)

小松崎美穂

こまつさき
みほ
[013]



スーパーの広告
チェック中の筆者

「イエーイ 香港 牛ミ を好きでよかった、このままずっとずっと死ぬまでハッピー」
女がいる。彼女の名は「キョロ」。不思議な縁で香港と結ばれてきた彼女に、運命はこの夏、再び奇跡を見せ付けた。7月、六本木ヒルズで開催された香港の観光イベントを訪れたのは、彼女にとって必然の行動だった。しかし、その会場で某旅行会社主催のジャンケンゲームの開催時間に居合わせたのは、全くの偶然。なんと彼女はそのゲームに勝ち残り、「香港往復航空券(名様分)」を手にしたのである。

「ジャンケンする前に、不思議にも頭の中に次の手が浮かぶので、それを素直に出し続けただけ。こんなことは生まれて初めてです。一生分の運を使い果たした感じですね」と、彼女は言った。

時は流れて8月、真夏のほてりを残す夕風の中、ビクトリアハーバー沿いのプロムナードを歩きながら、彼女は口ずさんでいた。もしかしたら、少しは香港と相思相愛になれたかも、と想いつつ。

「バンザイ 香港 牛ミ に会えてよかった、このままずっとずっと ラララ ふたりで」

キョロさんの最終回後は、これまた強力そうな新人のご紹介。
当協会の「さんぶん」さんは、これで名になりました。

さんぶん
山本
わいめい
恵美
[030]

クイズに応募して香港の航空券が当選！そんな運命に導かれて、香港渡航歴、数知れず(香港初上陸 1980年後半).....

● わたしの”マイブーム in香港” ●

その ● 夕食後にあと後もう一杯！！飲みたい・・・というときにセントラルにいるとランカيفونへ繰り出すことが多かったのですが、みなさんSEVVAへいかれましたか？わたしは、あのレストランのバルコニーからみた正面にそびえ立つ上海銀行と迫力に感動しちゃいました。夜景だったということもあり、すごくきれいでしたよ。(23:30になるとバーンとビルのイルミネーションが消えますので、その前にいかれてくださいませ。) 場所は、マンダリンオリエンタルホテルの横にあるPrince's Buildingの25Fです。



その2 ● 香港にいったら、是非飲みたい。。唇がべとべとするくらいコラーゲンたっぷりスープ。すでに体験されましたか？ホラ貝、鶏の足、クコの実、豚の赤身、赤ナツメのスープです。数日前からコトコトに煮込まれているので、出汁が出きった具は、食べないと思ってましたが、具もしっかりといただけます。ちょっとお高いですが、10人くらいの夕食をする機会があれば、お薦めの一品です。もーたまらないのが、スープを頂いた後の唇のべとべと感です。次の日の朝のお肌は、ツルツルの予感がします。 場所：利苑 Shop 3007-3011, ifc mall(支店がたくさんあります)是非、石前に予約をして堪能してください。やっぱり香港にいったら体に良いスープですよ。



その3 ● 41F から香港島のセントラルとチムサアチョイを両方に眺められるステキな夜景にうっとり。最近香港島にオープンした5つ星ホテル、ハーバークラウド香港の床から天井までの大きな窓が三方向に広がるLe 188 レストラン&ウヅジ。この角度の夜景は、初めてではないでしょうか。次は、現在建設中の超高層ビル「環球貿易広場(International Commerce Centre ICC)」、... ICCの展望フロアを待つばかりです。



さんぶんさんがさらに教えてくれた「知ってお得な香港情報」。そして卓球少女だという情報までも・・・

香港では、2008年2月からアルコール度数30度以下の酒類及びワインの関税が全面撤廃されたことで、世界中の良質ワインと中国料理をはじめとする世界各地の一流料理が楽しめる機会が増えています。香港政府観光局のサイトからは、ホテルがすすめるレストランでのワインとのペアリングメニューの紹介や、街のレストランの割引クーポンなどがダウンロードできます。また、日本でワインの有名なエノテカも香港へ出店。中国料理と一緒にオーダーするのは、ワインで・す・よ。。ゆっくりとした夕食の時間を是非、香港で！

10月31日、11月1日に「香港ワイン&ダイニング・フェスティバル」が西九龍ウォーターフロントプロムナードで開催されます(入場無料)。会場には約140のブースが並び、世界各国からのワインの試飲や料理の試食、ソムリエによるワインレッスン、ライブ、ダンスのパフォーマンスが行われる予定です。

会場で利用できるワインテイasting(一回券)無料券が香港政府観光局でもらえます(日本出発前に香港政府観光局の東京、大阪事務所でもらえます)。

12月5日から13日、4年に一回の東アジア競技大会が香港で開催されます。香港各地の21ヶ所の会場では、22競技に3000人を超える選手が参加します。水泳、陸上はもちろんのこと今大会から卓球、ビリヤード、自転車、7人制ラグビー、スカッシュ、ウィンドサーフィンなどが加わります。日本は、今、水泳競技、卓球などに注目が集まっているので今から、どの選手が参加するのかが楽しみです。

ちなみにわたし(さんぶん)は、小学生4年からこれまで。。(といってもXX歳でしょうか)卓球人生を送っております。是非、卓球部の方がおりましたら、ご連絡をお待ちしています。。

後記

会員自己紹介がほぼ一巡しました。つぎは何をみなさんに書いていただくか、現在思案中です。理事の自己紹介がまだだという話もありますが、今さら、ねえ.....。あつ、右の写真は(小さくて見えない?)、もしかして、企画進行中と噂の協会バッジデザインでは!?(会報担当・002)

